

- (2) 葛飾医療センター（院長：飯田 誠、
副院長：根本昌実、小川匡市、山田裕紀、
事務部長：伊藤敬夫、
看護部長：林 由美）

(1) 患者数・病床利用状況

- ・1日平均患者数は外来1,132名（前年度比－9名）、入院290名（前年度比＋5名）であった。
- ・病床稼働率78.1%（前年度76.7%）、平均在院日数は10.9日（前年度10.4日）であった。

(2) 患者紹介率

- ・患者紹介率は医療法71.4%（前年度66.3%）、保険法72.4%（前年度67.2%）であった。

(3) 諸官庁への届出・報告等

1) 関東信越厚生局東京事務所への届出・報告

【施設基準の届出（新規）】

- ① 総合入院体制加算2、重症患者初期支援充実加算、外来腫瘍化学療法診療料1、難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法、周術期栄養管理実施加算、内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術、癒着性脊髄くも膜炎手術（脊髄くも膜剥離操作を行うもの）、角結膜悪性腫瘍切除手術、緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）、緑内障手術（濾過胞再建術（needle法））、胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）、腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）、腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）
(2022年4月16日)
- ② 腹腔鏡下仙骨腔固定術
(2022年5月25日)
- ③ 下肢創傷処置管理料
(2022年9月27日)
- ④ 看護職員処遇改善評価料（63）
(2022年10月14日)
- ⑤ ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
(2022年11月21日)
- ⑥ 膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）、硬膜外自家血注入
(2023年1月23日)
- ⑦ 二次性骨折予防継続管理料1、3
(2023年3月14日)

【施設基準の届出（変更）】

- ① 感染対策向上加算1、後発医薬品使用体制加算3、病棟薬剤業務実施加算1、2、小児入院医療管理料2（プレイルーム加算、養育支援体制加算）、BRCA1/2遺伝子検査（腫瘍細胞・血液）
(2022年4月16日)
- ② 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）、特定集中治療室管理料3（早期栄養介入管理加算）、麻酔管理料I、II
(2022年6月27日)
- ③ 神経学的検査
(2022年7月19日)
- ④ 看護職員夜間配置加算（看護職員夜間12対1配置加算）、急性期看護補助体制加算（25対1看護補助者5割以上、夜間看護体制加算、夜間100対1急性期看護補助体制加算）、総合入院体制加算2
(2022年8月27日)
- ⑤ がん患者指導管理料イ、地域医療体制確保加算、入退院支援加算1（入院時支援加算）
(2022年9月27日)
- ⑥ 急性期看護補助体制加算（25対1看護補助者5割以上、夜間看護体制加算、夜間100対1急性期看護補助体制加算、看護補助体制充実加算）
(2022年10月1日)
- ⑦ 特定集中治療室管理料3（早期離床・リハビリテーション加算、早期栄養介入管理加算）、画像診断管理加算1、2
(2022年10月24日)
- ⑧ 神経学的検査
(2022年11月21日)
- ⑨ 導入期加算2及び腎代替療法実績加算
(2022年12月24日)
- ⑩ 麻酔管理料I、II
(2023年3月14日)

【その他の届出・報告】

- ① 2022年4月1日、院長の変更に伴い「保険医療機関届出事項変更届」を提出した。
- ② 2022年7月23日、「施設基準実施状況報告書」を提出した。
- ③ 2022年10月11日、地域医療指数（体制評価指数）に係る「施設基準の届出状況に係る報告書」を提出した。
- ④ 2022年10月29日、医薬品取引価格の「妥結率に係る報告書」を提出した。
- ⑤ 2023年1月16日、「酸素の購入価格に関する届出書」を提出した。

2) 東京都福祉保健局への届出・報告

- ① 2022年4月1日、院長の変更に伴い「病院開設許可事項一部変更許可申請書」を提出した。
- ② 2022年5月24日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を「レベル1：23床」、「レベル2：31床」として報告した。なお、即応病床については感染状況に応じて随時変更して対応した。
- ③ 2022年10月11日、地域医療指数（体制評価指数）に係る「救急医療等の参加状況について」を提出した。
- ④ 2023年3月6日、集中治療室（2室）の陰圧化工事のため「病院開設許可事項一部変更許可申請書」を提出し、3月9日付で許可された。

(4) 患者サービス

- ① 2022年4月より「後払いクレジットサービス」を導入し、外来患者の会計待ち時間（滞在時間）の短縮と未収金発生防止につなげた。今後は、入院患者へも拡大し、後払い利用割合の促進に努める。
- ② 2023年2月に外来・入院患者を対象とした患者満足度調査（Web形式）を実施した。

(5) 地域医療連携（医療連携）

- ① 葛飾医療連携センターニュースを4回発刊した。
- ② 2022年9月1日、転院調整システム「ケアブック」の運用を開始した。
- ③ 2022年11月19日、医療連携フォーラムをWeb・会場参加のハイブリッド形式で開催した。

(6) 工事関係

- ① 機械式駐車場整備工事が完了した。 (2022年9月25日)
- ② 電話交換機設備更新工事が完了した。 (2022年10月25日)
- ③ 集中治療室No.2・3室の空調陰圧化改修工事が完了した。 (2023年3月23日)
- ④ 屋上空調チラー整備工事が完了した。 (2023年3月30日)

(7) 指導・監査

- ① 2022年11月22日、生活保護法第50条第2項に基づく個別指導が実施された。12月15日付の結果通知書で一部診療録の記載に係る指摘受け、改善状況報告書を提出した。
- ② 2023年3月20日、医療法第25条第1項の規定に基づく東京都の立入検査が実施され、指摘事項等なく終了した。

(8) 防火・防災

- ① 2023年1月25日、自衛消防訓練に係るe-ラーニングの配信を開始した。
- ② 2023年1月30日、本田消防署青戸出張所の消防士立会いのもと、第1回 自衛消防訓練（消火器訓練）を実施した。
- ③ 2023年3月13日、エアーストレッチャーを用いた第2回 自衛消防訓練（患者搬送訓練）を実施した。

(9) 医療安全・感染対策

<研修関係>

- ① 2022年4月1日、新入職員を対象に医療安全研修オリエンテーションを実施した。
- ② 2022年4月2日、1年目初期臨床研修医を対象とした医療安全研修オリエンテーションを実施した。
- ③ 2022年6月8日、看護補助員に対して医療安全研修会を開催した。 (受講者34名)

- ④ 2022年11月8日、4病院合同セーフティマネジメントシンポジウムとして開催した。
(受講者50名：e-ラーニング受講者72名)
- ⑤ 医療安全基礎研修会（STEP1）e-ラーニングによる研修を2022年7月より2023年3月まで実施した。
(受講者780名)
- ⑥ 医療安全基礎研修会（STEP2）e-ラーニングによる研修を2022年7月より2023年3月まで実施した。
(受講者727名)
- ⑦ チームステップス研修会を4回（参加者108名）、e-ラーニングによるチームステップス基礎を2022年9月より2023年3月まで実施した。
(受講者316名)
- ⑧ その他医療安全関連（医療機器・FAST・リハビリ・薬剤関連・MRI安全講習等）のe-ラーニングによる研修を関係部署の協力により実施した。
(受講者合計2,094名)
- ⑨ 感染対策基礎研修4コンテンツ、各論2コンテンツ合計6コンテンツのe-ラーニングを2022年8月より2023年3月まで実施した。
(受講者2,616名)

<院内安全ラウンド及び相互ラウンド関係>

- ① 2022年5月30日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドで附属病院のラウンドを実施した。
- ② 2022年10月3日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドで第三病院のラウンドをWeb会議形式で実施した。
- ③ 2022年11月1日～14日、医療安全推進週間に病院幹部による各病棟、外来、中央診療部門、入退院・医療連携センター等の医療安全ラウンドを実施した。
- ④ 2022年11月29日、2022年度私立医科大学医療安全相互ラウンドをWeb形式で順天堂東京江東高齢者医療センターと実施した。
- ⑤ 2022年12月15日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドをWeb会議形式で開催し、各附属病院からの書類審査を受けた。
- ⑥ 2023年2月2日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドで柏病院のラウンドをWeb会議形式で開催した。
- ⑦ 上記以外に、5月以降毎月セーフティマネジャーとの院内安全ラウンドを実施した。

<その他>

- ① 術前合同カンファレンスを37例実施した。
内訳：外科11例、整形外科10例、産婦人科5例、泌尿器科9例、
耳鼻咽喉・頭頸部外科2例
結果：手術実施可36例、中止1例
- ② 新治療実施検討部会を8症例実施し病院運営会議に上申した。また、規定症例数を終了した5症例について振り返りを行い今後の対応を決定した。
- ③ CVC認定試験を2022年9月3日、10月15日、2023年1月21日に実施した。（合格者13名）
- ④ 2022年11月1日から12月14日まで医療安全文化調査を実施し637名から回答を得た。
回答率77.49%。

(10) 成医会葛飾支部例会

- ① 2022年6月18日、第126回成医会葛飾支部例会（メディカルカンファレンス、特別講演）を開催した。
- ② 2022年12月10日、第127回成医会葛飾支部例会（ポスター及び口頭発表、特別講演）を開催した。

(11) 葛飾医療センター公開セミナー

- ① 2022年度に開催予定であった3回の公開セミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止となった。

(12) 症例検討会（CPC）

- ① 2022年12月7日、「5年の経過で声帯外転麻痺、慢性呼吸不全、嚥下障害が進行した多系統萎縮症の79歳女性例」をテーマに第65回 症例検討会を開催した。

- ② 2023年3月15日、「乳癌術後、癌性胸膜炎の1例」をテーマに第66回 症例検討会を開催した。

(13) 病院運営

- ① 2022年4月1日、飯田 誠教授が院長に、山田 裕紀准教授が副院長に就任した。
- ② 日本医療機能評価機構より、2022年2月に受審した病院機能評価の結果通知があり、5月12日付で認定（更新）となった。
- ③ 2022年7月19日に開催予定であった葛飾医療センター納涼会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ④ 2022年10月26日～10月28日、葛飾医療センター職員文化祭を開催した。
- ⑤ 2022年10月27日、2023年度臨床研修医は定員10名に対し全員がマッチングした。（マッチング率100%）
- ⑥ 2022年12月20日に開催予定であった葛飾医療センター忘年会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ⑦ 2023年3月25日、臨床研修医修了式を挙行了した。

(3) 第三病院（院長：古田 希、
副院長：岡本友好、宮崎陽一、平本 淳、小澤かおり（看護部長兼務）、
事務部長：峰 隆志）

(1) 患者数・病床利用状況

- ・1日平均患者数は外来1,189名（前年度比+22名）、入院347名（前年度比-7名）であった。
- ・病床稼働率 許可床59.8%（前年度60.9%）、稼働床61.9%（前年度63.0%）
平均在院日数は12.7日（前年度12.5日）であった。

(2) 患者紹介率

- ・患者紹介率は医療法71.7%（前年度68.1%）、保険法72.1%（前年度60.9%）であった。

(3) 諸官庁への届出・報告等

1) 施設基準届出（関東信越厚生局）

【新規】

- ① 総合入院体制加算2 (2022年4月16日)
- ② 養育支援体制加算（小児入院医療管理料2） (2022年4月16日)
- ③ 感染対策向上加算1・指導強化加算 (2022年4月16日)
- ④ 看護職員処遇改善評価料（63） (2022年10月15日)
- ⑤ 看護補助体制充実加算（急性期看護補助体制加算） (2022年12月1日)
- ⑥ 術後疼痛管理チーム加算 (2023年1月1日)
- ⑦ 外来腫瘍化学療法診療料1 (2022年4月16日)
- ⑧ 内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術 (2022年4月16日)
- ⑨ 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除） (2022年4月16日)
- ⑩ 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方） (2022年4月16日)
- ⑪ 腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの） (2022年4月16日)
- ⑫ 角結膜悪性腫瘍切除手術 (2022年4月16日)
- ⑬ 緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術） (2022年4月16日)
- ⑭ 緑内障手術（濾過胞再建術（needle法）） (2022年4月16日)
- ⑮ 腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術 (2022年4月16日)
- ⑯ 経外耳道的内視鏡下鼓室形成術 (2022年4月16日)
- ⑰ 植込型骨導補聴器（直接振動型）植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術 (2022年4月16日)
- ⑱ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算 (2022年5月21日)